

1988 (毎月1回)
発行

3月号

(村の面積)

332.60km²

発行所 福井県大野郡和泉村

広報 いずみ

(昭和63年3月1日現在)

村の人口	946人
総人口	474人
男	472人
女	1人
出生	0人
死亡	0人
転入	0人
転出	2人
世帯数	301世帯



ひなまつり (朝日保育所)

越美北線を利用しましょう

教育研究顕賞に嶋崎 寛さんらが決まる

六十二年度村教育研究顕賞の受賞式が二日、村教育委員会で行われました。

この賞は、創意と工夫に満ちた教育活動推進に顕著な業績があった児童生徒や教職員に贈られるもので、今回、賞を受けた方々は次のとおりです。

- ☆優秀選手賞
 - 吉岡 則子 (和泉中三年)
 - (三年間、剣道・スキー・陸上競技に優秀な成績)
- ☆奨励賞
 - 中出 良一 (大納小教諭)
 - 「心をつなぐ学級通信」
 - 松村 秀彦 (朝日小教諭)
 - 「学ぶ力をのばす単元のしおりづくり」

☆賞詞

(敬称略)

- 嶋崎 寛 (大納小三年)
- 理科観察「へちまの観察」
- 洞口 寛 (朝日小四年)
- 一人一研究「和泉村観光地調べ」

☆表彰状

- 和泉中学校
- 格技(剣道)指導推進校
- 「自ら学びとるたくましい気力と豊かな心を持った生徒の育成」



左から
 中出良一先生 広瀬 守校長 松村秀彦先生
 洞口 寛くん 吉岡則子さん 嶋崎 寛くん

昭和62年 村内における火災・救急出場状況

昭和六十二年中における村内の火災出動件数は、天ぷら油による住宅火災一件、林野火災二件で計三件の火災が発生しました。また救急車の出場状況は、出場件数が四十九件(前年比七件減) 搬送人員五〇人(前年比六人減)でとも前年より減少であったが、特に交通事故については出場件数で五件、搬送人員で四人の増、死亡者は、六十一年はゼロであったが、六十二年は四人の死亡者があり、土・日曜日に集中して発生しております。また土・日曜日の救急出場件数は、交通事故が一五件(三〇%)で一位で他の救急出場件数も九件(一八%)と、全体の約五〇%近く土・日曜日に集中しております。

表1 救急活動状況

		昭和61年	昭和62年	前年比増減
交 通	出動件数	17	22	5
	搬送人員	20	24	4
労働災害	出動件数	3	3	—
	搬送人員	3	3	—
運動競技	出動件数	—	1	1
	搬送人員	—	1	1
一般負傷	出動件数	15	13	△ 2
	搬送人員	16	13	△ 3
自損行為	出動件数	1	—	△ 1
	搬送人員	—	—	—
急 病	出動件数	18	9	△ 9
	搬送人員	15	8	△ 7
そ の 他	出動件数	2	1	△ 1
	搬送人員	2	1	△ 1
合 計	出動件数	56	49	△ 7
	搬送人員	56	50	△ 6

表2 曜日別出動件数

	交 通	急 病	一 般 負 傷	そ の 他	計
月			3		3
火	3	1		2	6
水	1	1	2	1	5
木	2	2	2		6
金	1	2	1	1	5
土	4	1	3		8
日	11	2	2	1	16
計	22	9	13	5	49

表3 月別出動件数

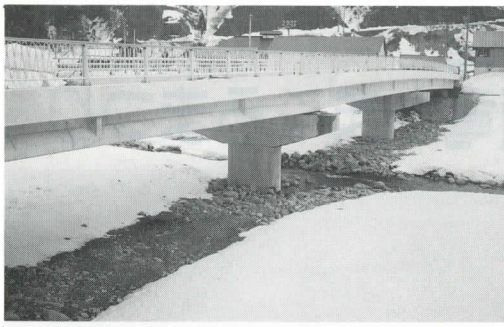
	交 通	急 病	一 般 負 傷	そ の 他	計
1			3		3
2			3		3
3	2	1			3
4		1	2		3
5	4				4
6	3		1	1	5
7	2			1	3
8	3	3	1		7
9	3	2	1	1	7
10	3	2	1		6
11	1		1	2	4
12	1				1
計	22	9	13	5	49

朝日橋四月より
通行開始
本村で初の歩道付き

石徹白川に架かる、村道川合線の朝日橋が今月末に完成し、四月から通行できるようになります。

この橋は、本村では初の歩道付きとして、六十年代から三カ年で工事が進められてきました。橋の長さは八十六メートル、総幅員七メートル、内車道幅員五メートル、歩道二メートルで総事業費は一億五千六百万円。

旧朝日橋は、大正八年に架設されたもので、幅員が二・七メートルと狭小の上、老朽化が進むなど架け替えの時期となっていました。



和泉消防団
消防庁長官表彰旗を受賞
自治体消防四〇周年記念

九日、東京の日本武道館で開催されました自治体消防四〇周年記念式典で、和泉消防団が団体としては最高の位となる、消防庁長官表彰旗を受賞しました。

三月一日付で
人権擁護委員に委嘱されました

国民の基本的な人権を擁護し見守る、民間人による人権の番人として、法務大臣から委嘱されている、人権擁護委員が三月一日付で、次の方

氏名 住所 電話
平野まさる 再川 合七八上六元
原 維雄 新王天納 七八上五三

歳時記

とけかかった雪の下から、黄緑色のフキノトウがのぞいているのを見つけた時のうれしさ。着ぶくれから解放されて外に出てみたら、いつの間にかツクシが顔を出していたのを発見した時の感激。

摘み草

摘み草は、春を迎えて心はずむ気分がぴったり楽しい行事です。縦に長い日本列島のことですから、摘み草の時期はまちまちですが、特に冬、雪にとざされる北国では、摘み草は待ち遠しい行事のひとつです。



得るための仕事でもありません。ところで、実は最近摘み草というより山菜狩りという言葉のほうがポピュラーです。春の野で若葉を摘むだけでなく、山の中まで山菜を探しに行くからなのでしょうか。近ごろの山菜ブームはやや過熱気味です。細い山道にトラックで乗りこみ大量の山菜を採取する、夕方の菜などは、先を争って固いうちに持ち帰ってしまったり、来年のことも考えずに芽を全部摘んでしまう、自然の味覚を楽しむのは結構なのですが、こうなると「春の野にいて若菜摘む」という古今和歌集の風情には程遠い感じですね。若菜とともに樹木の緑も目ざめます。三月～五月は「国土緑化運動強調期間」です。この期間中の五月二十二日に、香川県で全国植樹祭が行われます。今年のテーマは「今、人と緑のふれあい」です。

第2回 九頭竜かまくらまつり



最優秀賞のこい

第二回九頭竜かまくらまつりが二十、二十一日の両日、九頭竜スキー場で開催され、初日は昔なつかしい一本ゾリやカンジキを使った雪上運動会、もちつき大会などが行われました。

夜に入って、シャンソンドイナーションやたいまつ滑降、どんど焼きが繰り広げられました。

二日目は雪合戦大会が実施され、朝からの厳しい冷え込みと寒風が吹く最悪のコンデ

イションの中にもかかわらず選手たちは、手を真赤にしながらい相手コートに雪玉を投げつけていました。

また、かまくらまつりに華を添えるため、九頭竜湖駅前に造られた、十一基の雪像コンクリートの発表も行われ、最優秀賞に、宿泊振興会、九頭竜商店街振興会の「こい」優秀賞に、大野地区消防組合和泉分遣所の「ゲゲゲの鬼太郎」、和泉中三年の「小錦」がそれぞれ選ばれました。



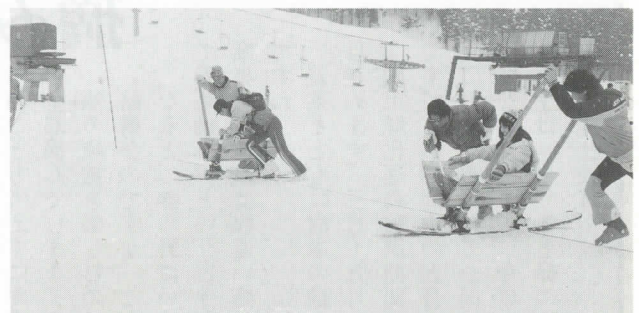
優秀賞の小錦



優秀賞のゲゲゲの鬼太郎



雪合戦大会



一本ゾリ競走

シャンソンディナーショーも盛大に開催

村商工会青年部主催による「シャンソンディナーショー」が二十日、午後六時から九頭竜スキーセンターの二階レストランを会場に盛大に開催されました。

会場には村民をはじめ、神戸・金沢など県内外からのシャンソンファンも含め、二百五十人が訪れました。ディナーショーは、おなじみの井関真人さん、松原ルリ

子さん、そして初めて来村の室田純子さん、ピアニストの吉川正人さんらによる生のシャンソンが披露されました。中でも、井関真人さんが歌う「キリマンジャロ」と「た

いまつ滑降」とのコンビネーションは見事で、冬の寒空にこだまする歌声とたいまつの色や青の発光灯が、幻想的イメージを生み出していました。



キリマンジャロを歌う井関真人さん

シャンソン村シンボルマーク決まる

シャンソン村宣言とともに広く一般から募集していた、シャンソン村のシンボルマークがこのほど決まり、二十日のディナーショーの席で披露されました。

応募作品は北海道から鹿児島まで全国から二五〇点に上り、その中から、戸米和男さん（岩手県花巻市在住）のデザインが見事入選しました。



【創作意図】

緑ゆたかな大自然郷と和泉村の頭文字「い」及び音符を組合わせてデザイン化し、シャンソンの字にリズム感を与え村民の限りない躍動を暗示すると共に、村の文化創造、未来を端的にシンボライズする。

お年寄りがカゴ作りに挑戦

老人クラブ主催のカゴ作り講習会がこのほど、社会教育福祉センターで開催されました。この講習会は、老人の生きがい対策の一環として行われたもので、講師に平瀬安一さん（角野前坂）、新井保さん（川合）があたり、二十数名のお年寄りが、ビニールを使った、カゴ作りに挑戦しました。講習会は全部で四回行われ期間中は一人二、三個を目標に作業が進められます。



黒川村を訪ねて

宮原 高司(朝日)
平野 勇(川合)

過日、農山村観光で成功している新潟県黒川村を視察する機会を得ることができましたので、その概要をご紹介します。

何分にも遠いところで、時間的制約と冬季間で閉鎖中の施設もあり、見ることでできなかったものもあって残念に思っています。

黒川村は、観光事業で大きく成果を上げている村で、遠くは沖繩県を始め、日本全国から訪れている視察団体の数は、毎月広報に載せられておりますが、大変な数に上っています。

黒川村は、新潟県の北東部に位置し、新潟市から四〇*程離れた農山村です。面積は本村の約六割、一八〇*で、八四%が山林です。人口は六、五三〇人。飯豊連峰を水源として流れる胎内川が村内を貫流、その両側に集落が点在しています。

主要産業は、農業と工業が

主体で、最近洋傘、電気部品、アルミ加工等の工場が誘致され、雇用の拡大が図られています。

年間観光客は八〇万人で、三十五万人がスキー客です。

観光事業は、四十二年に「総合レクリエーション基地」の構想が作られ、それに基づいて進められたそうです。

施設はいずれも公営で、スキー場とホテルを中核として胎内川沿い約七*に渡って効率的に配置され、四季を通じて、幼児から大人まで利用できるように配慮されています。

年間運営予算は、六十二年度で十六億円近くになるそうです。

職員数は約七〇名で、年間通して必要なパート一五〇人、冬期は臨時的に一五〇人増加するそうです。

スキー場は十二基のリフトが整備され、ロッジ・レストハウスは約八〇〇人が収容できます。

宿泊については、ホテル二カ所で三一〇人、スポーツハウスで二〇〇人と、それぞれ収容できるようになっています。

また夏場訪れる観光客のために、昆虫の家・郷土資料館・遊園地・その他数多くの施設が整備されています。

二年程前に建てられた、そば処「みゆき庵」は、そば粉をひく水車小屋と製めん所・そば屋が併設されています。

原料となるそばは、村内で十割作付けされ、買い上げシステムにより、生産者からは大好評だそうです。転作による水田の活用もさることながら生産から販売まで多角的な効果を上げています。

特産ではそばの外、胎内牛、山菜、淡水魚の養殖、キジの飼育も始められています。

イベントはそれぞれ、季節に合わせて計画されているようですが、第二十三回植樹祭では天皇陛下が、第五回育樹祭では皇太子ご夫妻が来村され、昨年全国野鳥の会のついでには、常陸宮ご夫妻が来村され、記念行事が行われたそうです。

また広域の八市町村で構成されている「ニイガタ首長国連邦」の記念行事では、胎内牛を丸ごと食う会で、広く希望者を募集して、大変な盛り上がりだったそうです。

注目すべき点は、人づくりを重視されていることで、いろいろな方法で進められているようですが、ホテルマン等は、都会のホテルに職員を派遣して、一定期間見習いをさせるそうです。

特産加工場の外、新しく畜産加工場が計画されており、その運営にあたる職員養成の

ため、外国に派遣して勉強させているそうです。いろいろな地域事情、立地の村と比較はできないと思いますが、思いきった投資とその運営の手法には多くの学ぶ点があり、さすが日本でも有数の村と感じさせられました。



訪問販売のトラブル

トラブルの実態

国民生活センターの調査では、訪問販売の相談件数は全相談の約3割を占め、商品別では、消火器・学習教材・英会話教材・寝具などがいぜんとして多くみられます。また、公正取引委員会の調査では、利用者の半分かか「高い」「強引だ」「販売員の説明と違う」などの不満をもっています。

訪問販売は、家庭にいなから商品・サービスの購入ができる、十分な説明を受けられるなどの利点もある反面、ついでに不必要な品物や必要量以上の購入をするなどの弊害もあります。また、比較的簡単に立替え払い契約を利用できることで、高額商品の分割購入も可能なため、業者やセールスマンの積極的な売り込み、一部業者の悪質行為などからトラブルは増加する一方です。

訪問販売の方法

訪問販売には家庭訪問・路上で呼びとめて喫茶店などに連れ込むキャッチセールス・電話で呼び出すアポイントメ

ントセールス・家庭に近所の主婦などを集めて行うホームパーティ商法など、さまざまな形態があります。

「うまい話には落とし穴がある」と、心にきざんでおき

トラブル防止法

◎本当に必要なものかどうかよく考え、購入意思のないときは、きっぱり断わる。

◎契約をする場合は、事前にセールスマンの説明とくい違う点がないか、契約書などをよく読んで確かめる。

国保だより

医療費と保険税

国民健康保険（以下国保といいますが）の最も大きな役割は、みなさんがお医者さんにかかったときの医療費の一部を負担するということです。

みなさんがお医者さんにかかったときの医療費は、国の補助金・自己負担金、そしてみなさんが納める保険税でまかなわれています。医療費総額のなかで、この保険税の占める割合は約35%となっています。この数字をみてわかる

ように、保険税は国保の重要な財源となっています。したがって、保険税の納入が滞ると国保の運営に支障をきたすこととなります。

国保をささえているのは、みなさんの保険税であるということをご理解ください。

ところで、この保険税が昭和59年から61年までの三年間に、全国平均で約36%も引き上げられました。

なぜ、こんなに急激にアップしたのでしょうか。

その原因は、増えつづける医療費にあります。医療費と保険税は直接つながつているのです。つまり、医療費が増えたとその分、保険税も値上げしなくてはならないしくみになっているのです。医療費が10%増えると、保険税も10%引き上げられるわけです。

保険税の引き上げをよろこぶ人はいないでしょう。でも引き上げないと国保は運営できなくなってしまう。みなさんの生活に欠かすことができないこの制度も維持するために、増えつづける医療費をなんとかしなくてはなりません。



近畿地建発足40周年記念事業

応募要領

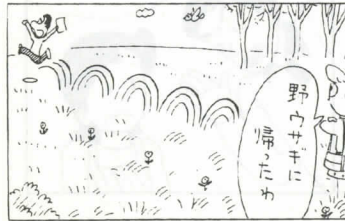
作品(作文・写真)募集

1. テーマ
 - (作文) 「近畿圏の発展のために21世紀にむけて公共事業の果すべき役割について」
 - (写真) 「河川・道路・ダム・砂防・海岸・都市・公園・官庁営繕」これら公共事業をモチーフにする。
2. 応募方法
 - (作文) 400字詰原稿用紙10枚程度 別に200字程度で提言の要約を添付してください。住所・氏名・年齢・電話番号を記入した別紙を添付してください。
 - (写真) カラープリント キャビネ判から四切まで白黒 四切 (組写真は3枚以内) 未発表作品に限る。応募作品の裏に画題・データ・住所・氏名・年齢・電話番号を記入した応募募票(自作)貼付。
3. 応募資格
 - (作文) 小・中学生を除きどなたでも。
 - (写真) どなたでも。
4. 締切日 昭和63年5月10日(当日消印有効)
5. 送付先及び問い合わせ
 - 〒540 大阪市東区大手前之町(大阪合同庁舎1号館)
 - 近畿地方建設局 総務部 総務課 ☎06(942)1141

第一回中日新聞社杯争奪奥越溪流釣大会

- 日程 昭和63年4月10日 日の出～午前11時
※前々日(4月8日)日没から大会区域を禁漁とする。(最上流部と最下流部に赤旗を立てる)
- 大会区域 福井県大野郡和泉村 大納川、九頭竜川本流の一部 大納川…三坂谷出会いから下流九頭竜川本流の出会いまで。 九頭竜川…大納川出会いから北陸電力下山取水口まで(全長7.5km)
- 参加料 大会参加費…1,500円(年券保持者は500円) ※全員に参加賞
- 受付 大会本部、谷戸口設受付所に於いて 4月9日正午から4月10日午前6時まで
- 検量受付 4月10日午前10時半から11時半まで 大会本部にて
- 表彰式 4月10日正午より大会本部にて
- 対象魚 イワナ・アマゴ・ニジマス・ウグイ
- 競技方法 釣った魚の種類にポイント数を乗じてその加算総重量で入賞を決める。釣り方は餌釣りとし、竿はリールのない溪流竿のみ認める。
- 入賞 総合優勝(重量ポイント加算)…2位～20位後30人以上に賞品(別紙) 部門別大物賞(一匹長寸)…アマゴ・イワナ・ニジマス各3位まで(別紙)
- ポイント アマゴ…1.0 イワナ…1.2 ニジマス…0.7 ウグイ…0.5

さわやか君 西村 宗



63年度犬の登録
狂犬病予防注射日程
4月11日(月)

下山多目的集会所	前10:00	後10:15
中支所	前10:40	後11:30
役場	前13:00	後14:30

国民年金の(ま)と 四月から変わります

国民年金の保険料が四月から月額七、七〇〇円(定額)に変わります。

国民年金の財政は、加入者の皆さんが納める保険料と国の負担金、それに積立金の連用収入でまかなわれています。平均寿命の伸びとともに、受給者が増えこれに要する費用も年々増加しています。また、年金額は物価の上昇や生活水準の変化に合わせて改善される仕組みになっています。

このため、国民年金の保険料は、毎年段階的に引上げられることになっています。

人のうごき(敬称略) 二月届出分

▲あかちゃん

名前	前保護者	続柄	住所
三嶋 真央	政昭	長女	後野

公庫融資金利の引下げについて

マイホーム新築・建売住宅購入・中古住宅購入・リフォームローンなどの融資金利が財投金利の引下げ(五・二%↓五・〇%)に伴い、下表のとおり引下げられます。

なお、新金利の適用については、六十二年第四回募集の初日(一月二十五日)にさかのぼって実施されます。

また、一月二十四日以前に申込みを行った人でも、現場審査申請前なら、再申込みをすることによって新金利が適用できます。



第三十回 福井県緑化大会

とき 五月十二日(木)

ところ 和泉前坂家族旅行村

床面積	金 利	
	はじめの10年間	11年以降
120㎡以下の住宅	4.6%→4.5%	5.1%
120㎡を超え 145㎡以下の住宅	4.95%→4.8%	
145㎡を超え 200㎡以下の住宅	5.3%→5.1%	

詳しくは、住宅金融公庫金沢支所(☎〇七六二一六三三四二一)まで。